

「よく見れば」こんな自然が！

2015年3月16日

< 3月16日の自然観察の森 >

吉田 万佐敏

今日は昼間の気温が16℃と随分温かくなっています。自然観察の森のあちこちでオオイヌノフグリやヒメオドリコソウが小さな花を咲かせていました。ネコヤナギも銀白色の毛におおわれた花穂をふくらませていました。トンボの湿地では、1月から2月かけて産み出されたニホンアカガエルの卵塊は順調にオタマジャクシへと成長が進行中であり、産卵後間もないアズマヒキガエルの細長い卵塊が一つだけ見つかりました。



オオイヌノフグリ



ヒメオドリコソウ



キブシの花の蕾



ネコヤナギの開花始まる



ショウジョウバカマの開花始まる



1月に産卵のニホンアカガエルの卵塊はオタマジャクシに



2月産卵の卵塊は孵化が進行中



2月産卵のニホンアカガエルの卵塊は孵化が進行中



産卵後間もないアズマヒキガエルの卵塊